

一般社団法人島田青年会議所

2021年度 基本資料

基本理念

青年会議所の精神を受け継ぎ
次代へ誇れるJAYCEEとして修練を積み
明るい未来の実現に向けた活動に取り組む

基本方針

1. 地域を想う人財発掘と会員拡大
2. 地域の未来を一人ひとりが考える社会づくり
3. 夢をもち日本人の心を宿す青少年の育成
4. 新時代を見据えた新たな組織構築
5. 地域に誇れるJAYCEEとしての成長

スローガン

格致日新

～志を胸に 明るい未来を目指して 新時代へ挑もう～

理事長所信

一般社団法人島田青年会議所

理事長 河村 裕樹

はじめに

1949年、先の大戦によりいまだ国中が塗炭の苦しみの中、「新日本の再建は我々青年の仕事である」と情熱を胸に立ち上がった青年たちによって、東京青年会議所の前身である東京青年商工会議所が設立され、「明るい豊かな社会」の実現に向け、青年会議所の第一歩が踏み出されました。発足から75年が過ぎた今、我々は新たな苦難に直面しています。2020年、人びとの暮らしは新型コロナウイルス感染拡大により、東京オリンピックの延期をはじめ、海外への渡航や都道府県を跨ぐ移動が制限されました。それにより経済は、甚大な影響を受け、先の見えない時代へ突入しました。世界的なパンデミックとも云われる困難な状況の中、これまでの社会常識は急変し、柔軟な変化を求められる新時代になったと考えます。我々に社会が大きく変化を求める今こそ、物事の本質を見極め理解し、未来に向け行動しなければなりません。さらには、時代の変化に翻弄されるのではなく、社会の未来を見据えた意志のある変革が求められます。また、新型コロナウイルス感染拡大はもちろん、近年被害が甚大化している自然災害等で、平穏な日常が脅かされ人びとの心が不安で満ちているのを感じます。しかし、そんな世の中だからこそ、未来に希望を見いだすことが求められます。新時代による変化を乗り越え、希望に満ちた未来を見いだすことは、今を生きる我々青年の使命だと考えます。我々青年が新時代の苦難を乗り越えるためには、物事の本質を捉え明るい未来の創造に向け、日々成長しなければなりません。そして、地域のために見返りを求めず活動する利他の心は、受け継がれていかなければならない青年会議所の精神であります。創始から受け継がれてきた青年会議所の精神と地域の未来を想う情熱で、がむしゃらに挑戦する気概と覚悟をもって青年会議所運動を展開して参ります。

地域を想う人財発掘と会員拡大

青年会議所にとって、会員拡大は必要です。しかし、ただ闇雲に会員数を増やすことが目的ではありません。我々青年会議所は、20歳から40歳までの青年で構成されています。

まずは、同世代の青年の意識を変え、地域を想う気持ちを高め、共に活動する人財を拡大する必要があります。我々青年の意識の変革は、様々な世代の人びとの地域を想う気持ちをさらに高め、地域の発展を拡大することにつながります。青年会議所の会員拡大は、人財を増やすとともに、地域への想いを拡大することを目的とした運動です。すなわち、会員拡大は真のまちづくりに他なりません。近年、日本における社会構造は、持続可能な未来に向け都市集中型の社会から地方分散型の社会への転換が云われるようになりました。この社会構造の転換は、日本が抱える諸課題の解決に向け大きく前進し、持続的な地域社会への発展を可能にします。島田青年会議所の活動エリアである島田市・川根本町においても例外ではなく、地域の人財を活かした持続可能な発展が必要です。我々の地域には、世界で活躍するアスリートや地域経済を活性化している全国でも有数な企業に勤めている青年経済人、そして地域を盛り上げるために個人でも活動している青年が多くいます。その青年たちとともに、地域への想いを高め地域の発展を拡大することは、私たち青年会議所メンバーの担いの一つであります。地域を想う多くの青年に出会い、この地域の発展のために会員拡大を継続していきます。

地域の未来を一人ひとりが考えるまちづくり

昨年、渦中に発せられた緊急事態宣言により人びとの行動変容が求められ、従来の人と人との接触が大幅に制限され、日常生活をはじめ経済にも多大な影響を及ぼしました。とりわけ経済活動においては、「テレワーク」や「EC化」などのリモート化やオンライン化が進みました。この社会全体のデジタル化は、予てより言われている都市集中型の社会から地方分散型の社会への転換点となり得ると考えます。我々の活動エリアである島田市・川根本町においても、人口減少や高齢化と相まった経済縮小などの深刻な諸課題があり、この地域が衰退していく可能性が十分に考えられます。この地域が、持続可能な地方分散型社会で持続可能な地域となるためには、我々島田青年会議所の活動によって住民のまちづくりへの参画意識を育む必要があります。本年度、島田市市長と川根本町長の地域のリーダーが、任期満了を迎えます。島田青年会議所が2016年より続けてきた「日本の未来を選択しよう みらいくプロジェクト」を通じ共に学習した当時の中学生も選挙権をもつ年代になりました。彼らとともに地域の未来を共に考え、この地域の目指す未来を地域のリーダーに進言していきます。だからこそ、地域の未来を政策主導で選択できる場となる「公開討論会」の開催はもちろんのこと、政治やまちづくりへの参画意識があまり高くなかった世代の意識を向上させる仕組みを構築し、地域住民の皆さまが積極的に地域社会と関わることのできる取り組みを行います。地域に住む一人ひとりが地域の未来を考え、共に地域の諸課題を解決し持続可能な地域へ導けるまちづくり事業を実践して参ります。

夢をもち日本人の心を宿す青少年の育成

近年、SNSによる心無い誹謗中傷によって、自ら命を落とす報道を目にします。インターネットの普及によって人と人とのつながりが大きく変化し、相手を想い尊重する気持ち

が希薄化していると感じます。このような時代だからこそ、他を重んじる思いやりの気持ちで和を成そうとする「日本人の心」を現代の子どもたちに育む必要があると考えます。昨年、政府の新型コロナウイルス感染対策における休校要請に対し、主要科目以外の社会科見学や修学旅行等の課外授業や学校行事が中止や縮小となりました。そして、地域の行事やイベント等も中止や縮小となり募集されるボランティア活動など子どもたちの健全な成長に不可欠な様々な機会が減少しています。この機会の減少は、学校や地域によって育まれる子どもたちの心の成長に大きく関わります。地域の人たちとのふれあいや上級生や下級生とのコミュニケーションなどは、礼儀や規範意識を学び、人としての正しい行動が身につきます。そして、正しい行動の中で他を重んじる思いやりの気持ちが芽生え、子どもたちに美しい心が宿ります。この美しい心は、日本人として受け継がれてきた「日本人の心」であると考えます。先人たちから受け継いできた日本人の心を、子育て世代である我々が真剣に考え、共に学び実践することで次代の地域の担い手である子どもたちに継承する必要があります。さらには、子どもたちの心の成長に欠かせない要素の一つに「夢」があります。「夢」は、子どもたちの考え方や行動など様々なことに変化をあたえてくれます。我々青年が子どもたちに「夢」をもつことの大切さを伝え、近年失われつつある「日本人の心」を宿せる取り組みを青少年育成事業として実践して参ります。

新時代を見据えた新たな組織構築

全国の青年会議所は、時代の変化を敏感に捉え、地域の未来を見据えた運動を展開してきました。島田青年会議所も55年にわたり、活動エリアである島田市・川根本町の未来を見据え地域の特色を活かした発展に向け運動を続けてきました。創始から定められた地域に対する想いは不変です。我々島田青年会議所メンバーは、時代が変化し求められることが変わろうとも、地域を想い、見返りを求めず地域の発展のために活動をしなければなりません。今の時代は、これまでの社会常識さえも急変し、人びとの価値観が早いスピードで変わっていきます。これからの島田青年会議所は、社会構造の転換や社会全体のデジタル化など新時代への変化と人びとの価値観を敏感に捉え、地域の人びとに共感を生む運動を展開しなくてはなりません。島田青年会議所の運動が地域の人びとの琴線にふれ、地域の特色を活かした発展をしていくためには、島田青年会議所が今まで行ってきた事業の考え方や手法を見直し、新時代の価値観にあった事業を行う必要があります。我々がこれまで取り組んできたまちづくり事業や青少年育成事業、防災事業などを改めて見直し、社会のデジタル化による未来を想像しながら事業を展開しなければなりません。しかしながら、創始から定められた地域への想いは、忘れてはいけません。未来を見据え前進できるのは、先輩諸兄がこれまで積み上げてきた礎があるからです。創始からの想いを堅実に受け継ぎ、地域の未来を見据え、地域の特色を活かした発展ができる組織を構築して参ります。

地域に誇れるJAYCEEとしての成長

島田青年会議所メンバーは、地域のために能動的に行動を興す人材であると同時に、これ

からの未来を託す人材の育成を促す役割があります。「地域のために能動的に考え行動できる人材」すなわちアクティブシチズンとは、青年会議所メンバーのことなのです。メンバーの皆さん、積極的に青年会議所活動を行えていますか。地域のため、大切な人のために、本気で活動できていますか。経験不足や知識不足を理由に、やらない理由をどこかに探していませんか。地域のため、大切な人のために何かをしたい気持ちを必ずもっているはずです。その気持ちを奮い立たせJC活動をしていきましょう。周りには、切磋琢磨し共に成長できる仲間がいます。そして、青年会議所活動には、JAYCEEとして成長できる機会があります。島田青年会議所の仲間と共に、地域のために能動的に活動するJAYCEEに成長していきましょう。さらには、島田青年会議所メンバーは、この地域のアクティブシチズンとして、地域の人びとを地域の諸課題に対し率先して行動できる市民として意識を変える必要があります。まずは、自身の意識を変え、地域の人びとの意識を変えられるよう活動していきましょう。この意識変革の連鎖でアクティブシチズンの輪が広がり、この地域が「明るい豊かな社会」の実現に向け大きく進むことができます。「明るい豊かな社会」の実現を目指し、地域に誇れるJAYCEEとして共に活動していきましょう。

結びに

島田青年会議所には、地域のために行う事業、自分たちの成長のために行う事業、地域の皆さんとの出会い、そしてかけがえのない仲間との出会いがあります。これらすべてがあなたを変えるきっかけを与えてくれます。活動を通じて得た学びや気づきで成長することができます。しかし、待っていては何も変わりません。自ら行動を興し青年会議所の活動に積極的に参加していきましょう。最初は不安や違いを感じるかもしれませんが、青年会議所には私だけでなく背中を押し助けてくれる仲間がいます。その仲間とともに研鑽を積み、未来を変えられる新しい自分と出会うために共に成長していきましょう。我々の成長が島田青年会議所を真に地域から必要とされる組織に進化でき、必ずや新時代を切り開き、「明るい豊かな社会」の実現につながるのです。

この地域の「明るい豊かな社会」の実現に向け、私をはじめメンバー全員で青年会議所の精神を堅実に受け継ぎ、仲間とともに修練を積み、この一年を邁進していきます。